キャラクター名
松風　希未(まつかぜ　のぞみ)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	UGNチルドレン
オプショナル		年齢	15	性別	女
覚醒	無知	衝動	自傷	初期侵食率	31 %
出自	貧乏	経験	大事故	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	0	0			2
精神	2	1	3	2		8
社会	2	0	0			2

HP	32
行動値	12
(非装備時)	12
戦闘移動	17
全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	12		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN	
コネ：情報屋	
応急手当てキット	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：調和者(ﾊｰﾓﾆｨｻﾞｰ)	P	N		
羽乃ちゃん	P　誠意	N　憐憫		
教官：氷雨　冷夏(ひさめ　れいか)	P　憧憬	N　恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	10	残り財産P：	5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
スピードフォース	2	4	ｲﾆｼｱ	至近	自身	自動	ピュア	
効果：1ｼﾅLv回　ｲﾆｼｱでﾒｲﾝ可能　未行動時に使用								
ライトスピード	1	5	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	100↑	
効果：1ｼﾅ1回　ﾒｲﾝでﾒｼﾞｬｰ2回可　C値+1								
影走り	1	1	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	-	
効果：1ｼﾅLv回　戦闘移動　離脱可　通り抜け可　封鎖無視								
疾風迅雷	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	対決	ピュア	
効果：1ｼﾅLv回　ドッジ不可								
サイレンの魔女	7	5	ﾒｼﾞｬｰ	視界	ｼｰﾝ(選択)	対決	-	
効果：射撃攻+Lv*3　装甲無視　CR不可								
空の楽器	★	-						
効果：音声や音楽を発生させる								
蝙蝠の耳	★	-						
効果：音を聞ける								
真偽感知	★	2						
効果：								
高濃度酸素バブル	★	-			範囲(選択)			
効果：								
軽功	★							
効果：								
無音の空間	★							
効果：								
効果：								
効果：								

貧乏な生まれで、さらに家庭内暴力(母親による精神支配、父親の物理暴力)に悩んでいた。
歌だけを頼りに生きているという女の子。おどおどしてて人見知り。警戒心が強いが、甘いものをもらうとすぐ心を開く。
今でも言葉や物理的な暴力が怖い。15歳にしては精神年齢が追いついてないところがあったが、最近は改善しつつある。

任務で大事故に遭い、右目の辺りを損傷したために、右目の視力が極端に低い。日常生活には支障はないが、傷跡が残っており、それを隠すために前髪を伸ばしている。戦闘も攻撃手段が音なので問題ない。

以下、経歴。
10歳くらいまでは貧しい家庭で母に罵倒され、父に殴られる日々を送っていた。物静かでぼんやりしてるさえない女の子だったため、学校でもいじめられてストレスが溜まっていた。そんななか、母がこぼした一言、
「あんたなんか居なければよかったのに」
を聞いてしまった彼女は深く心を閉ざして、声を発せなくなってしまった。
ただ、そんな彼女でも歌だけは歌うことができた。歌はお金が掛からないから、幼いころからずっと好きだった。
声が出せなくなって、ひそかに歌うために裏山に通っていたころ、UGNの男【剛堂　ー(ごうどう　はじめ)】と出会う。
「お嬢ちゃん、歌うめえなぁ。うちに来ないか？」
巨躯でほがらかなそいつは彼女をオーヴァードと認知し、UGNに引き取るためにやってきたエージェントであった。警戒心の強い彼女は【剛堂】を避け続けたが、お菓子を持ってきてくれるようになった頃、ようやくまともに話を聞いた。自分の能力の事、その使い方、両親と離れて暮らせるということを提案された彼女は彼に付いていくことを決め、もろもろのことは彼にやってもらった。すると、出せなかった声も徐々に戻っていった。彼のことは本物の両親よりよほど両親なのではないかと思っている。時を経て、【剛堂】は現在、支部長になっている。

UGNチルドレンとして訓練を受け始めた初期の頃に大事故に巻き込まれた。
大事故を起こしたのは春日恭二であることは判明している。以来、彼のことを恨んでいる。